



ビジネスをサイエンスする

創立103年目の挑戦！

AKAHO HIGH SCHOOL COMMERCE COURSE

商業科通信

vol.161

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる



KOMA夏！に『ソースかつ丼棒』で出店！
 2年ぶりに開催されたKOMA夏！（7/27土）に商業科3年課題研究やっちゃえプロジェクトの生徒が出店しました。
 昨年は台風のため中止になったKOMA夏！。今年もまさかの台風直撃にまた中止か？と心配されましたが、2年ぶりに開催が決定。時折強い雨が降る大変厳しい環境でしたが、出店した生徒達は精一杯頑張りました。今年の『ソースかつ丼棒』は駒ヶ根産のこまを活かした新ソースで提供しましたが、購入していただいたお客様には概ね好評でした。ご来店の皆様、雨のなかありがとうございました。

普通科卒業生(H28年度)

窓口業務自信を持って

市川乙香さん（伊那市）



「この春から伊那市役所市民課で働く市川乙香さん。『今までの仕事に対応するだけで必死。毎日があつていなくて話します。窓口で戸籍謄本や住民票、所得証明書の発行などを担当。結婚や出生、死亡の届け出など、人生の大切な節目に関わる書類も多いので間違えたら、趣味の刺しゅうを再開し作りかけのクッションを完成させたという話。』

「将来に備えて貯金もなきゃ、ヨーロッパ旅行など、若いころはできないことたくさん経験したい！」

週間いな 7/25掲載

商業科卒業生(H28年度)

今年4月から念願の金融マン

上野福太郎さん（駒ヶ根市）



「地域経済の発展に貢献したい」

駒ヶ根市の上野福太郎さんは短大卒、しかも男性の採用は厳しいと言言が……。しかし「自分の知識を生かして地域に貢献できる職業を諦めたない。『さきさき』を精いっぱいやる」と奮起。日商簿記検定2級やファイナンシャルプランナー関連資格も取得しました。

「行きたかった短大思い切り学ばせてくれた両親に感謝しています。上野さん、将来は、育てられた地域への恩返しも含め、伊那谷で起業したい、地元経済の発展を支えられる人になりたい」と話しています。

二人のキャリア：赤穂高校⇒松商短大⇒アルプス中央信用金庫・伊那市役所

夢の実現に挑む卒業生！
 この夏に成人式を迎える
 赤穂高校の卒業生が紹介されました。